

# 待兼山

## 大阪大学経済学部同窓会

2022年（令和4年）4月25日 第38号

ホームページ <http://www.machikaneyama.jp>



## 人のつながりを大切に

経済学研究科長・経済学部長 **開本 浩矢**

この度、経済学研究科長・経済学部長に就任しました開本浩矢です。福田祐一前研究科長からバトンを受け継ぎ、令和4年4月1日より着任しました。伝統ある学部長を拝命することになり身が引き締まる思いです。

私自身は広島で生まれ、1987年（昭和62年）に大阪大学経済学部に入學いたしました。1995年（平成7年）に神戸大学経営学研究科を中退し、神戸商科大学（現・兵庫県立大学）を経て、5年前より母校である大阪大学経済学研究科に着任しました。待兼山に戻り、学部時代のフランス会計・中村宣一朗先生の温かいご指導が昨日のように思い出されます。

専門はヒトのマネジメントであり、近年は創造性のマネジメント、心理的資本といったトピックを主に研究しています。岸田内閣の新しい資本主義でもヒトへの

の分配のあり方が議論されていますが、単純に成果の分配ではなく、成果を生み出すスキルや能力への投資や成長機会の提供などヒトのマネジメントは今後ますます重要視されるのではないかと考えています。

同窓会では、先輩から後輩へという人のつながりを大切にしながら、先輩が後輩の成長を見守り、会のさらなる発展に繋がる素晴らしい循環がなされているかと存じます。名誉会長として、微力ながらもこの好循環の一助となれるよう努めたいと考えております。同窓会の皆様にはこれまで多大な支援をいただき、感謝に堪えません。引き続き経済学研究科および経済学部の発展のために篤いご後援をいただくと幸いです。同窓会のますますのご発展を祈念しつつ、就任のご挨拶とさせていただきます。



# 同窓会の存亡は私たちの手に

経済学部同窓会 会長 井上 ゆかり

ゆかり

日本ケロッグ合同会社  
代表職務執行者社長(新33期)

2020年度、経済学部同窓会5.0という新しいステージを目指し、新執行体制で活動を始めました。私達の同窓会が抱えている問題は、会員の5%という会費納付率に起因し財政危機に瀕している点です。65歳以上の卒業生の協賛金を加えても赤字団体で、前期繰越金で補っている状態であり、特に2000年卒業前後から大幅に納付者が減っています。

2021年度は、刷新された積極的に参加できる各期代表幹事と各部会メンバー、延べ120名の英知を得て、課題を解きほぐし方向性を固めていった一年でありました。その結果、3つのプロジェクトを昨年7月の総会で附議し承認いただきました。

## 1. 「大阪大学 経済学・経営学のトビラ」

同窓会のステークホルダーである、先生方、在学生の皆さん、そして、卒業生の共通のルーツであり、共通の学問である経済学・経営学を身近なものとし、生涯の友とするというコンセプトの学びのプログラムです。7月の総会記念講演を皮切りに、リアルとオンライン併用で計8回開催し、延べ300人を超す方々に参加いただきました。人生100年時代、学び続ける、生涯学習の重要性は皆さんご存じのとおりです。石橋校舎で学んだご縁で、それぞれの経験をお持ちの方が触れ合うことで、それぞれの学びと交流の場が作れればと願っています。

## 2. 新価値創造調査

ステークホルダーのニーズに合った、新たな同窓会の価値を創るための具体的なプログラムやコミュニケーションを白紙ベースで提案をいただくことを目的に、行動経済学の大竹ゼミの学生さんに依頼しました。卒業生・在学生のアンケートやインタビューに加え他校の事例なども調査いただき、4月に2回目の中間報告を受けました。

## 3. 2000年以降の卒業生へのリーチ (DX)

どのようにすれば、同窓会への関心度、関与度を引き上げることができるのか。通信ツールが、郵便や紙媒体から、デジタルに移行しています。同窓会もDXを実践し、新しいアプローチ方法を模

索しなければなりません。広報部会でも幾度か議論いただいています。

その中で、重要課題として上がってきたのが、同窓会の下部組織であるECOCA（学生部会）との連携です。2009年7月に発足したECOCAでは、入学と同時に同窓会に入会した在学生在が、在学期間中は準会員「学生部会」として活動しています。ECOCAは学生による自主運営が基本ですが、OBOG 交流会などは同窓会が協力しています。しかし、当初は、同窓会活動への関心と関与度が高まると期待しておりましたが、その効果はまだ十分とはいえません。両者の関わり方を今一度見直し、関係をより強固なものにするための方策を検討し、実施していきます。

その他、代表幹事会で討議した結果、2023年7月の総会で審議いただきたい重要案件が2点ございます。

- 1) 2025年以降、同窓会からの便益提供について、会費納入会員と未納入会員に差を設けることです。会費納入者に対する同窓会行事への参加優遇や会報「待兼山」の限定送付などを検討しています。2022年から2024年の3年間を移行期間と位置づけ、上記「トビラ」などの活性化プロジェクトにより、同窓会の魅力を高め、新たな価値を提示し、会費納入会員の増加に取り組みます。
- 2) 意思決定のスピードアップのため、同窓会の意思決定機関を、現在の総会（2年に一回）から代表幹事会（年4回）へ移行したいと考えています。代表幹事会で討議し、公正・透明で迅速な意思決定ができる案を用意します。

大阪大学は昨年90周年を迎えました。西日本に帝国大学として京都大学があるので不要ではないかといった意見もある中、大阪の財界人が、大阪の発展のためにと立ち上がってできた大学と聞いています。商業のまち大阪の経済学部です。大阪らしい、元気のある同窓会にしたいものです。引き続き皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



## 学生と卒業生がつながる同窓会に

経済学研究科教授 福田 祐一

この度、令和4年3月末日をもちまして、経済学部長・経済学研究科長を退任いたしました。在職中の2年間、同窓会の皆様から多くのご支援と励ましの言葉を頂き、心より感謝申し上げます。

令和3年度を振り返ってみますと、まず、ECOCAの皆さんに、阪急石橋阪大前駅から経済学部への通学風景やキャンパスの様子等を収録した動画を作成して頂き、7月の総会で公開させて頂きました。そして、令和4年3月には、経済学・経営学のトピラとして、学部学生さんに懸賞論文の受賞論文報告と留学報告をして頂きました。これらを通じて、同窓会の皆様が、学生時代を懐かしく思い出して頂けたのであれば幸いです。また、コロナ禍でも、前向きに学生生活を過ごしている後輩

たちのことを想って頂けたのであれば、幸甚に存じます。このような企画を通じて、同窓会と現役学生さんのつながりを深めることで、現役学生さんに、学生生活が同窓会の皆様の温かいご支援に支えられていると感じてもらい、ご自身が同窓生になられた後にも、後輩のことを想う機会となることを願っています。このような積み重ねが、同窓会活動のより一層の発展へとつながることを心より祈念しています。

最後になりますが、今一度、この2年間に賜りました数多くのご厚情に心より感謝申し上げます。今後とも、経済学部・経済学研究科にご理解とご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

## 学生部会 (ECOCA) の活動

学生部会 (ECOCA) 会長 橋口 凌太郎

同窓会では、学部生が中心となって運営する学生部会と連携し、活性化を図っています。

この度、第14期のECOCA会長に就任しました3回生の橋口凌太郎です。

同窓会の皆様には、日ごろからECOCA活動にご理解とご支援を賜り有難うございます。

私は大学1年生の時、友達と日々楽しく過ごしながら勉学に励むという何気ない生活を過ごしておりました。一方で、高校の時サッカー部で日々全力を尽くしていた私にとって物足りなさも感じていました。そんな時イベントを通じてECOCAを知り、自身も運営メンバーとして関わりたいと思い、所属することになりました。ECOCAの一員として活動し、多くの方々と協力しながら新歓など様々なイベントを運営する中で、何ものにも代えがたい達成感を得ることができました。このような経験は私の一生の宝物であり、二歩も三歩も人間的に成長できたと感じます。

私はこれからECOCAの会長として、学部生の皆さんの大学生活がより充実することを願い活動していきます。また、OBOGとの交流の機会を設け、学部生と同窓会の皆様と縦のつながりを強めたいと考えています。コロナ禍のため、2022年度も先が見えない状況ではありますが、試行錯誤しながらイベントを企画、運営して参ります。

経済学部生及び同窓会の皆様に少しでもお役に立てるよう1年間会長職を務めてまいりますので、今後ともECOCAをよろしく願います。



ECOCA集合写真 前列中央が橋口さん



### OBOG交流会

現役生とOBOGの方々との交流会。縦と横のつながりを深めることを目的に開催しました。コロナ禍のため、例年通りの立食は出来ませんでしたが、阪大に関連するクイズを行うことで交流が深まり、その後の会話がより充実したものになりました。



### 企業探求セミナー

企業による業界・企業説明と少人数での懇親会を通じて、就活生だけではなく1・2回生にも業界・企業理解を深めてもらうイベントです。昨年は業界ごとに1日3社、4日間で計12社にご参加いただきました。



### 新入生歓迎交流会

入学間もない新入生に、対面で仲を深めてもらうイベントです。「双六を通じて、友達を作ることができた！」という声が多く、新入生にとって有意義な時間になりました。

# 同窓会活性化に向けた3つのプロジェクト

2021年7月の第24回同窓会総会にて、同窓会活性化のための3つのプロジェクトを進めていくことが決定しました。井上会長のメッセージにある「大阪大学 経済学・経営学のトビラ」、「新価値創造調査」、「DX(デジタルトランスフォーメーション)」の3つです。

## ◆大阪大学 経済学・経営学のトビラ (シリーズ講演会)

同窓生、学生、先生方の三者が新たな知見を得る場を目指して、第24回総会におけるローソン竹増社長の記念講演を第1回としてスタートしました。その後、別表の通り、同窓生だけでなく、先生方のご講演、懸賞論文受賞者の学生さんの発表や留学経験者の報告など、さまざまな学びの機会を提供しています。

### 大阪大学 経済学・経営学のトビラ 開催実績・予定

年 間	開催日	会合名・演題・講師
第1回	7月3日	総会記念講演 「お客様にご満足頂くために 心にかけていること」 竹増貞信 (41期) ローソン株式会社 社長
第2回	9月18日	講演会 「ウィズ・コロナ時代の新しい働き方 ～今後、どう変わっていくのか～」 佐々木勝 大阪大学大学院経済学研究科 教授
第3回	10月15日	OFC講演会 「街の中、暮らしの中の経済学」 新田啓之 大阪大学大学院経済学研究科 講師
第4回	11月29日	大阪大学経済学会講演会 「感染症の日本経済史 ～人口移動・市場・世帯の観点から」 友部謙一 一橋大学大学院経済学研究科 教授
第5回	2月21日	同窓会セミナー 「SDGsと民間企業の取組み ～感染症対策でのイノベーションと リーダーシップ」 西本麗 (28期) 広栄化学株式会社 社長
第6回	3月2日	学生懸賞論文表彰式・報告会
第7回	4月12日	同窓生エグゼクティブ講演会 「少子高齢化≠地域経済の縮小 ～地域の健康の実現」 平松正嗣 (29期) 株式会社平和堂 社長
第8回	5月27日	東京待兼会春季懇話会(OFC共催) 「新型コロナウイルスは ワクチンだけで防げるのか？」 宮坂昌之 大阪大学医学部 名誉教授

## 「大阪大学 経済学・経営学のトビラ」 ～新しい知見の交流と発見～



## ◆新価値創造調査

同窓会活性化の方策を探る「新価値創造調査」は、大竹文雄教授のゼミ生有志の協力により調査を進めています。昨年11月に同窓生、学生対象のアンケート調査を実施し、同窓会に対するニーズや課題を掘り起こし、他大学や阪大の他学部同窓会の取り組みなども調査し、活性化方策の提案を予定しています。4月6日に中間報告会を開催した後、更に検討を進めていただきます。

## ◆DX (デジタルトランスフォーメーション)

「トビラ」などの同窓会行事への参加勧誘には、IT技術の活用が不可欠です。同窓会ホームページやメールマガジンでの告知は行っているものの、新しいツールの活用はまだ途上にあります。学生部会 (ECOCA) との連携を強化し、若い同窓生の利用状況に応じたIT活用策を取り入れていきます。

最後になりましたが、次回の「トビラ」である東京待兼会春季懇話会 (5/27) はオンライン参加もできますのでふるってご参加ください。ECOCAを通じて学生さんの参加も大いに期待しています。

同窓生の皆様には引き続きご支援ご協力いただきますようお願い申し上げます。

### 第8回 大阪大学 経済学・経営学のトビラ

東京待兼会総会・春季懇話会「講演会」  
2022年5月27日 (金) 18:30～  
学士会館 (千代田区神田錦町3-28)・リモート (ZOOM) ハイブリッドにて  
講師 大阪大学医学部名誉教授  
免疫学フロンティアセンター招聘教授  
宮坂 昌之氏  
参加申込等詳細は、東京待兼会  
(<https://tokyo-machikanekai.org/>)

## 同窓会費の納入をお願いします！～ 同窓会費納入の特典

同窓会は皆さんから納入いただいた会費で運営しています。会費の納入をよろしくお願ひします。会費を納入いただいた会員の皆さんには、①WEB名簿での他の会員情報の閲覧、②ガーデンシティクラブ大阪の利用、といった特典があります。

詳細は、大阪大学経済学部同窓会ホームページにて確認いただけます。  
ぜひホームページをご覧ください。(https://machikaneyama.jp/)



## 同窓生のつながり創出に向けて～ WEB 名簿での全会員情報の閲覧が可能

同窓会ホームページ上部の「名簿について」メニューからWEB名簿のログイン画面にアクセスできます。ID・パスワードは当会報に同封していますが、ご不明な場合は事務局または名簿登録届フォームで確認いただけます。

ログインするとご本人の情報が表示されます。画面上から登録情報の変更届を行うことも可能です。年会費未納の方はご自身の登録情報のみ確認・変更届が可能です。年会費を納入いただいた方は、全会員15,507名の情報も閲覧いただけます。卒業期や出身高校、勤務先などでも検索できます。

この機会にご自身の情報をご確認いただくとともに、年会費納入をお願いします。会費は、口座引き落とし、コンビニ、郵便局等の方法で納付いただけます。今年度からコンビニ用振込用紙のバーコードでPayPay、auPay、LINEpay、PayBでのスマホ決済が可能になりました。



### ■WEB名簿使用のルール

- ・年会費を納入いただいた方は、納入した年度とその翌年について他の会員の名簿を検索・閲覧いただけます。会費未納者は、ご自身の情報しか表示されません。(年会費免除会員(入会から40年)は、全員が閲覧可能です)
- ・以下の項目は、WEB名簿の画面に表示しない指定をすることが可能です。  
メールアドレス、生年月日、携帯電話番号、自宅住所・電話番号、連絡先の住所・電話番号、勤務先の名称・部署・役職・住所・電話番号  
非表示の指定をした項目は、他会員の同項目を閲覧できません。例えば、生年月日を「非表示」と指定した場合、他会員の生年月日は閲覧できなくなります。

## 同窓会費納入者への特典！ ガーデンシティクラブ大阪をぜひご利用ください



シャンデリアが輝くラグジュアリーなクラブラウンジ

大阪・梅田の「ハービスOSAKA」内の会員制クラブ「ガーデンシティクラブ大阪」に法人会員として加入しています。

同窓会会員は個室5室(収容10名～120名)を利用可(有償)ラウンジ(平日11:30～23:00)は同窓会会員証提示により特別割引などございます。

ランチ11:30～14:00 カフェ14:00～17:00 ディナー17:00～23:00 同窓会会員の憩いの場として奮ってご利用ください。

### 【会員特典】

- ・ラウンジにてコーヒー無料サービス(14:00～17:00)
- ・会員限定価格パーティプラン(料理+飲み放題)6,000円～/1人

※コロナ禍の状況により収容人数が変動する場合がございます。

「ガーデンシティクラブ大阪」(略称:「GCCO」)

大阪市北区梅田2-5-25 ハービスOSAKA 6階 JR大阪駅、阪神梅田駅、地下鉄西梅田駅から徒歩約5分

TEL: 06-6343-7770 FAX: 06-6343-7773

HPアドレス: <http://www.gcco.jp>

## 「お客様にご満足頂けるために心がけていること」

株式会社ローソン 社長 竹増 貞信氏(新41期、1993年卒)



私は大阪府池田市に生まれ、大阪教育大学教育学部附属池田小学校から高校を経て、大阪大学経済学部に進み、1993年に三菱商事に就職しました。三菱商事時代には米国駐在や社長秘書を経験しましたが、社長秘書時代のある朝、当時の社長から「ローソンに行ってくれ」と言われ、「何を買ってくるのですか?」と聞くと、「君が仕事をしに行くのだ」と言われたことを記憶しています。2014年のことです。

### ◆「みんなと暮らすマチ」を幸せに

ローソンは1975年に第一号店を豊中市の桜塚に開店しました。当初は舶来品を中心とした品揃えでしたが、利便性の良さを全面にだし1994年には全国で5,000店舗を突破。現在は、金融やエンタメ部門にも進出しています。

ローソンのグループ理念は「私たちは『みんなと暮らすマチ』を幸せにします」です。ビジョンは「目指すは、マチの『ほっと』ステーション。」で、そのための具体的な行動「ローソンWAY」は5つあり、「マチ一番の笑顔あふれるお店を作ろう。」「アイデアを声に出して、行動しよう。」「チャレンジを、楽しもう。」「仲間を想い、ひとつになろう。」「誠実でいよう。」です。

これらは新型コロナウイルス感染症(以下コロナ)発生前に作りましたが、コロナでお客様や加盟店の環境が変わり、どうすればいいのかと考える時には、常にここに戻りました。「自分たちの仕事って何だっけ」、つまり社会の中の存在意義です。全世界のグループ合計23万人の仲間が、自分たちの貴重な時間を働きがいに変えて、理念に戻って一生懸命仕事に取り組んでいます。

### ◆新型コロナ、環境激変にどう対応したか

コロナは外出時の消費需要を奪い、加盟店さんの収益状態も大きく変わりましたが、その時も「マチを幸せにする」には何をすべきかを考え、毎週、全ての加盟店の皆様へメッセージを発信しました。加盟店さんからの反応は、はじめは「生活できなくなる」という不安の声がほとんどでしたが、「すべての加盟店さんを全力で守り抜く」と宣言し

たことで雰囲気が変わり始めました。

それから半年たつと「お客様が戻ってきた。ローソンやってよかった。竹増さん、次に何をしたらいい?」という声に変わりました。その声を集めて、「本気で変わろう」と言って作った標語がチャレンジ2025です。

### ◆設立50周年「チャレンジ2025」

「チャレンジ2025」は当社設立50周年に向けて、グループの事業環境の変化に対応する中期計画で、3つの約束「圧倒的な美味しさ」「人への優しさ」「地球への優しさ」を掲げています。目指すはRECOMMEND NO1(第一に推薦して頂ける)で、ローソンが一番だと、仲間、お客様、地域、社会、地球から言ってもらえるようにしていく改革です。社長が委員長「大変革実行委員会」が推進しています。

徐々に変化が出てきています。「マチを幸せにする」では何をやっているか?例えば、冷凍食品の拡充。これまでコンビニで買ってすぐ食べていたお客様の生活様式の変化を捉えた対応です。また町の飲食店や外食産業とのコラボ。ローソンには8,000店舗ほど厨房施設を持つ店舗がありますが、「町の外食店が困っている」との相談を加盟店さんから受け、コラボを始めました。現在、厨房やベンダー製造含め160以上の外食店とのコラボ商品を出しています。レシピをもとにローソンの厨房や工場で作成し、監修料を払って助け合うサービス。マチの仲間を大事にしてくれていると感じます。

その他いろんな方と組んでデリバリーサービスやデジタルでの医薬品販売を手がけています。有事の時に薬を提供できるように。困った時は最後まで店を開けられるように頑張ります。「ローソンはすごい」と自負を持つことが、働きがいを生んでいくと思います。

### ◆判断基準は「お客様のためになるかどうか」

最後に、私は「店はお客様のためにあり、店員と共に栄え、店主とともに滅びる」という「商業界」初

代主幹の倉本長治さんの言葉を大事にしています。「利益にならないことをしても無駄だ」とか、「掃除に金を掛けてどうするんだ」とか、いろいろな意見があります。ただ判断基準はお客様のためになるかどうかです。

私は今でも週に2回くらい現場に行きますが、2年前にトイレの汚い店が多いと言う意見が多かったので、店に行くときはマイグローブと長靴を持って掃除をすることにしました。それが広まり、店のトイレは綺麗になりつつあります。お客様

は喜ばれていますし、お店も変わりつつあります。

災害地も行きます。現場を見て、やれることを探し、支え、その店が再開する時にも行って、開店式にも出席します。店の人と一緒にお客様を見ていく。目線をお客様に合わせ、何が必要かを、頭ではなく自然に体が動けるようにすることが大事です。店はお客様のためであることを、これからも心にとめて、頑張っていきたいと思います。

本日はご清聴ありがとうございました。

## 東京待兼会だより

会長 西本 麗 (新28期)

東京待兼会では、東日本の同窓生の交流促進のため現状の長引くコロナ禍の下でできる、さまざまな活動を引き続き行っています。

### 1. 講演会・懇話会

例年、法学部（青雲会）東京支部と共催で春秋懇話会を開催しています。春季はOFC（経済学部オープンファカルティセンター）とも共催しています。昨年も春・秋いずれもコロナ禍のためリアルで開催することができず、特別講演会というオンライン形式での講演会を実施しました。

#### 【春季懇話会オンライン特別講演会①】

6月11日18時オンライン（ZOOM）で大阪大学経済学研究科堂目卓生教授が登壇されました。「命を大切にする社会を目指して—大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）の理念と活動—」というテーマでお話いただきました。ハイブリッド方式での開催となりました。



#### 【秋季懇話会オンライン特別講演会②】

12月2日18時オンライン（ZOOM）で専修大学客員教授、大手監査法人リスクアドバイザーの後藤茂之様（29期）に講演をお願いしました。テーマは「リスク社会の企業倫理～気候変動、ESG時代にどう備え・対応するか～」でした。



### 【春季懇話会】

今年は5月下旬に春季懇話会を予定しています。講師は大阪大学医学部名誉教授で免疫学フロンティアセンター招聘教授宮坂昌之様をお願いしています。今のところハイブリッド方式での開催を検討しています。

### 2. 例会

「知の継承」をめざし例会（勉強会）を開催しています。こちらもオンラインで実施しています。毎回10～20名規模で開催。講師は基本的に同窓生の持ち回りです。

第27回 4月19日 松井範惇氏（16期）「飢饉、飢餓と災害」

第28回 2月5日 福永安里氏（28期）「人生にとってオペラは必要なものか？」

第29回 検討中

### 3. ゴルフ部会

令和3年秋、令和4年新年のゴルフコンペは中止しました。現状次回は未定です。

### 4. ビアパーティー

昨年は実施できませんでしたが、本年は開催を計画しています。

## 告知

### 東京待兼会総会・春季懇話会を開催します

令和4年5月27日（金） 総会18：00～

講演会・食事会18：30～

学士会館（千代田区神田錦町3-28）

リモート（ZOOM）ハイブリッドにて

講師 大阪大学医学部名誉教授 免疫学フロンティアセンター招聘教授 宮坂 昌之氏

講演会は、「大阪大学経済学・経営学のトビラ」シリーズの一環として開催します。

東京待兼会 (<https://tokyo-machikanekai.org/>)



グローリー株式会社  
代表取締役社長  
**三和元純** さん (新25期)

## 大学時代の思い出～部活に明け暮れた日々

体育会軟式庭球部でひたすらボールを追い続けた4年間でした。ゼミは経済統計、福場先生から基礎工の数学の授業を受けてきたらと勧められ、部活の合間に同僚と教室の一番後ろでスナック菓子をそっと食べながら聴講したことや、練習後に阪大坂途中の店で買ったパンを片手に毎日のように石橋陸橋下の雀荘に駆け込んでいたことも懐かしい思い出です。

## 銀行時代～世界経済モデルの構築に携わる。大震災の記憶、激動の金融業界、そして復興を遂げた神戸とともに

太陽神戸銀行に就職し、調査部から経済企画庁に出向して世界経済モデルの構築に関わらせていただきました。主にイタリア、西ドイツの経済モデルを担当しましたが、実証分析や経済政策の効果予測を行う面白さを体感しました。調査部にはニューヨーク駐在も含めて7年在籍、この間に多くの人生の知己を得ることができました。

人事部では関西採用のヘッドとして就職協定遵守と学生囲い込みの狭間で葛藤し、その後の法人営業では阪神淡路大震災の惨状を目のあたりにしました。取引先が入居するいくつものビルの中層階が押しつぶされており、発生時間がずれていたら無事では済まなかったかもしれません。

秘書室勤務の頃は不良債権問題が噴出する中で兵庫銀行、太平洋銀行に続いて三洋証券、北海道拓殖銀行、山一証券が相次いで破綻。親しかった銀行の秘書室長から最終日に「お別れ」の電話をいただいた時のことを今も忘れません。

最後の勤務地は二度目となる神戸でした。ルミナリエの点灯式が行われる銀行前広場で小学生の歌うレクイエムに当時の記憶が蘇り、涙が溢れてきました。

## グローリーへ～青天の霹靂だった社長就任

銀行を退職し関連会社で勤務していた時に、社長からまさかの「転勤」辞令を受けました。グローリーの役員をしておられた先輩からの働きかけがあったようです。本社のある姫路市は高校時代ま

でを過ごした故郷です。10年後、社長の「右腕」を使命としてきた私が社長に指名されるとはまさに青天の霹靂、逡巡する私の背中を社外取締役が「銀行に返しきれなかった借りをこの会社で返しませんか」という言葉で押しいただきました。

## 通貨処理機のトップメーカー～国内トップからグローバル化に舵

グローリーは通貨処理機のトップメーカーです。国内では金融機関の窓口で使われる入出金機(TCR)やオープン出納機をはじめ、スーパーやコンビニのレジ釣銭機、リテール店舗バックオフィスの紙幣硬貨整理機など、主要製品は高いシェアを維持しています。海外では2010年以降、イタリアやメキシコなどの代理店を傘下に収め直販直メンテナンス網を拡大してきました。また、英国のTCRトップメーカーや大手ファストフードを顧客に持つフランスのセルフサービスキオスク製造会社、米国の紙幣硬貨整理機メーカーを相次いで買収しました。グローバル化に一気に舵を切ったことにより、海外子会社のガバナンスの強化が課題となり、夕方5時にスタートした子会社の取締役会が深夜に及ぶこともしばしばでした。海外への資源の集中投下の結果、10年前は2割ほどに過ぎなかった海外売上高は今では国内を上回るまでになっています。

## 新領域へのチャレンジ～「レスキャッシュ」時代に向けて

キャッシュレスの対極として語られることの多い当社ですが、決済手段の多様化に加えセルフ化、コンタクトレス化の進展が当社グループに新たな商機をもたらしています。何よりも世界マーケットは巨大でまだまだ事業拡大は可能なのですが、それでも社会全体の通貨量が減少する「レスキャッシュ」時代の到来を見据えると安閑としては居られません。事業領域拡大のために従来から進めてきた生体・画像認識事業、ロボットSI事業などに加え、最近ではデータビジネスやリテールメディアなどコア事業から少し離れた分野への進出も目論んでいます。それだけにビジネスの将来性やリスク評価について取締役会で意見が分かれることもあります。結論に至る過程で十分な検討材料を収集し合理的な検討議論を行うこと、それと同時に、経営判断は時機を逸してはならない、ということ肝に銘じています。

## 「誠実」「継続」そして「人生は一度きり」

キャリア形成のスタートラインに立つ新入社員に心構えとして繰り返し話すことは「誠実であれ」、「粘り抜いて継続せよ」、そして「人生は一度きり」。一度きりだからこそ、よく学び、よく遊び、時には悩みながら自分のバリューを高めていってほしいと願っています。

# 同窓生の近況

～各期代表幹事より～

各期の同窓生の核となる代表幹事の近況をご紹介します。

## 還暦を迎え、 趣味に仕事に充実の日々

尾形 元 (新32期・1984年卒)

皆さん、こんにちは。新32期代表幹事の尾形元です。

私は大学卒業後、伊藤忠商事に入社し、前半17年は欧州・自動車ビジネス一筋、後半17年は全く違う世界の人事畑を歩きました。その間、1991年からデュッセルドルフに6年、2007年からニューヨークに4年半駐在しました。デュッセルドルフ駐在中は欧州域内の出張が年間100日を超え、ウクライナ・ロシアやアイスランド等を含めほぼ全ての欧州の国々を訪れたことがあります。また、人事部時代には本社や米国法人の人事部以外にも、本社秘書部に3年半、伊藤忠丸紅鉄鋼人事部に3年勤務しました。そして、現在は伊藤忠を退職して、伊藤忠連合健康保険組合で常務理事を務めています。

一昨年に孫が生まれ、昨年には遂に還暦を迎え、大好きなゴルフ・麻雀・カラオケ・将棋・呑み会・等を思う存分楽しめる引退後の生活を心待ちにしている私ですが、皆さん、一緒に力を合わせて大阪大学経済学部同窓会を盛り上げていきましょう。どうぞ宜しくお願いします。



昨春、千鳥ヶ淵にて

## 「アラ還」同期同窓会に 集いませんか

奥村 麻由美 (新34期・1986年卒)



同窓会の学年代表幹事をお引き受けしてから2年ほどになります。

元々愛校心は強い方だったかと思いますが、正直申しまして同窓会活動には最近まで関心が薄く、今に至ってしまいました。

還暦が近くなって、懐かしさとともに母校のためにかかお役に立ちたいという気持ちがふつふつ

と沸き起こるようになり、同窓会活動に微力ながら参加させていただくこととなりました。

私自身もそうであったように、同窓会活動についてご存じない方がまだまだおられると思います。まずは知っていただくことが最初の一步と考えております。

そのためにも、コロナ禍の動静をにらみつつ、今秋あたりに「アラ還」同期同窓会を開催できたらと思います。大学卒業後は社会人として多忙な日々を過ごし、なかなか集う時間的余裕がありませんでしたが、そろそろいかがでしょうか。開催の節にはたくさんの方にお集まりいただき、旧交を温めたく思います。詳細は決まり次第、大阪大学経済学部同窓会のホームページにてお知らせいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 懐かしの豊中キャンパス再訪

藤原 正 啓 (新36期・1988年卒)



新制36期の藤原です。よろしくお願いたします。東京や福岡での勤務が多かったのですが、最近は地元の大阪勤務となり、代表幹事会に欠かさず出席しています。

卒業式の会場は中之島にあった今は無き「松下講堂」でした。その講堂跡に先日「大阪中之島美術館」が開館したのですが、以前に会報誌「待兼山」で豊中キャンパスの紹介記事を面白く読んだことを思い出し、今はどうなっているのだろう?と思い立ち、久しぶりに訪問してきました。

いざ経済学部のある建物へ。掲示板を見ると以前は休講の案内や交換留学の募集、懸賞論文の結果などが掲示されていたのですが、コロナ禍の現在はあまり掲示されていませんでした。ちなみに3月に実施された懸賞論文の表彰式の模様がWebで4月19日まで公開されています。また、同窓会メンバーの参加できるセミナーも開催されていますので、是非ご参加下さい。

阪大坂は綺麗な石畳の道に変わっていましたが、坂の下の「いこい食堂」の建物は当時の面影のまま残っており大変驚きました。大盛カレーで有名だった待兼山会館も建て替わっていましたが、名物カレーは健在のようで大変懐かしかった

です。みなさんもオープンキャンパスの際などに訪れてみてはいかがでしょうか。

## 何のために学ぶのか 経世済民に用いてこそ学問

玄 田 真 一 (新39期・1991年卒)



ここ数年、大学で講義を受けた内容をつまみ食いのように仕事でもプライベートでも使うことが多くなりました。もちろん、本を買ってあいまいな記憶をリカレントしてからですが。

仕事では業務改善や傾向分析に統計学・回帰分析・線形代数など、プライベートでは確定拠出年金などの運用のために証券投資論や現代ポートフォリオ理論など。おぼつかない中でも、いろいろと試してみると楽しみもあります。

一方、行動経済学や自然実験といった比較的新しい分野は在学当時の講義にはなかった（不勉強なだけだった？）ので、こちらは自学自習でリスキリングしています。

何のために学ぶのかはその時にはなかなか判りませんが、頭の引出しに知識が残っていることは大切なんだと痛感しています。知らないために気付かないことや思索が狭くなっていることも多いのですが、知識があれば気付くことはできます。

高尚な学問に利益を求めてはいけないとお叱りを受けそうですが、経世済民に用いてこそその学問・知識と勝手解釈を決め込んで、実践に努めています。

## 監査法人を退職し独立開業

川 原 徹 也 (新57期・2009年卒)



私は、有限責任あずさ監査法人で約11年半勤務し、2021年7月末に退職後、独立開業しました。前職の上司の紹介で代表幹事を昨年より務めさせていただいています。

現在は、TWSコンサルティング株式会社の代表として、IPO支援業務、管理・経理部門支援を中心とした業務を行っています。

思い返すと、阪大に入学できたのはラッキーで

実力以上の結果に思います。一見、賢くなさそうな同級生も皆すごく優秀という不思議な環境にいたように思います。その焦りもあり公認会計士の試験勉強を始めたものの、真面目に勉強する訳でもなく、ズルズルと受験期間が延びましたが、何とか卒業後に合格することができました。監査法人入社後も優秀な方が多く、能力の不足を業務量でカバーするという生活を送っていました。

大学入学以降、すごく背伸びをして生きているなど感じていますが、その分の成長も実感しています。これから監査法人設立という新しい背伸びを予定していますが、もう中年なので肉離れしないように気をつけたいと思います。

最後に、在学中に話をしたことがない人や、卒業以来会っていない人が大半ですが、同窓会などを通じ、社会人として再会できる日を楽しみにしています。

## 「人に歴史あり」

前 野 良 太 (新58期・2010年卒)



人に歴史あり、という言い回しにたまに出会うことがある。

僕はこの言い回しが大好きなのだが、調べてみるとこの言葉はもともと40～50年ほど前に放送されていたトーク番組のタイトルからきているようだ。普段は他愛もない話しかしないような友人や同僚でも、ドラマのようなとつもない人生のエピソードの一つや二つ持っていたりする。そういう話を聞いたときの「なるほど、だから今のあなたがあるんやな」という歴史を紐解いたような感動が好きなのだ。

だから本当は僕が他人の歴史を知りたいのだが、この紙面ではそれは叶わないので代わりに僕の歴史を紹介したいと思う。

2010年に学部を卒業して関西の近鉄に入社し、2015年に米国LAの子会社に出向。現地で知り合った今の妻と2016年に結婚し（式はラスベガスで挙げた）、2018年に駐在期間途中で転職活動を行う。現在は東京で、独系製薬企業バイエルの日本法人で財務経理本部の医薬担当Headをやっている。うーん、振り返ってみるとなかなか面白いような歴史じゃないか。

それぞれの歴史の1ページにはもちろん細かいエピソードがあるのだけれど、それはまたの機会に。同窓会を通じて、あなたの歴史に触れる日も楽しみにしています。

## 大阪大学の「ファンドレイザー」

中川典哉 (新59期・2011年卒)



昨年度より、第59期代表幹事を拝命いたしました中川典哉と申します。私は大学卒業後、民間会社での就職を経て、2017年より大阪大学共創機構渉外部門にて、ファンドレイザーとして勤務しております。

「ファンドレイザー」というと聞きなれない職業で、ご存じない方も多いかもしれません。非営利団体等で、資金を集める担当者のことを指します。大阪大学では現在6名のファンドレイザーが活動し、大阪大学未来基金の募金活動に従事しています。入職1年目には経済学部70周年記念の募金活動にも携わらせていただきました。

仕事柄、経済学部同窓会以外にも、大阪大学主催のものをはじめ様々な同窓会イベント等に参加させていただいておりましたが、コロナの影響で、直接、お会いできる機会が減ってしまっていることは残念です。

転職後、私自身が同窓会と関わらせていただくようになって思ったことは、私や私よりも下の世代のビジネスパーソンにとって、会社以外でのコミュニティを持ち、違う価値観に触れ、視野を広げることが、キャリア形成含め、人生を豊かにしていく上で非常に大事であり、そういった点で、同窓会は、さまざまな世代、立場の同窓生が利害関係なくフラットに語り合える最適なコミュニティではないかということです。ぜひ若い世代の方々が同窓会活動に積極的に参加していただくことを願っております。

## 『瀕死の白鳥』が感動を与える作品として演じられますように

田中千紗乃 (新64期・2016年卒)



卒業から6年が経過しました。当時は、卒業後5年目を迎える年に同窓会の開催を企画検討していましたが、新型コロナウイルス感染拡大による未曾有の事態のため、実現には至りませんでした。

皆様におかれましても、日々の生活に大きな変化があったかと存じます。自粛生活、マスクの着用、在宅勤務、オンライン会議ツールの爆発的普

及など、従来の「あたりまえ」が短期間で激変しました。

私の趣味嗜好になりますが、バレエ等の舞台芸術の公演も中止を余儀なくされる状況が続きました。舞台が大きな収入源となるバレエ団は苦境に立ち、世界各国のバレエダンサーが『瀕死の白鳥(※一羽の傷ついた白鳥が、生きようとして必死にもがく様子を描いた小品)』を踊り継ぎ、SNSで訴えているのが印象的でした。

戦禍のウクライナもバレエ大国であり、多数の世界的著名ダンサーを輩出しています。現地で活躍する日本人ダンサーも少なくありません。

代表的作品である『瀕死の白鳥』は、観客に、悲しい現実を訴えるためではなく、感動を与えるための作品として、演じられることを願うばかりです。

## 関西の魅力を再発見

岸本智弘 (新65期・2017年卒)



同窓会の皆様、同期の皆様、ご無沙汰しております。65期代表幹事の岸本と申します。寄稿の機会を頂きましたので、簡単に自己紹介させていただきます。学生時代は、3回生時に佐藤ゼミ、4回生時に大西ゼミに所属し、公共経済学やゲーム理論を中心に学びました。また、学生部会(ESCOCA)の運営メンバーとしても活動し、同窓会の方々とのお会いは貴重な経験となりました。

卒業後は、国家公務員として就職し、これまで神戸や大津、奈良での勤務を経て、現在は東京の本省にて勤務しております。

卒業後5年間で各地を転々としてきましたが、プライベートで実際に住んでみることで、各地の文化や自然などの魅力を楽しむことができました。特に丹波の田園風景や琵琶湖のさざなみ街道、ならまちの町屋などお気に入りの場所を見つけることができ、関西の魅力を再発見する機会となりました。

同窓会活動では、これまで、総会をはじめ、代表幹事会やOBOG交流会などに参加させていただきました。近年はコロナ禍もあり、同窓会の皆様や学生の方々と直接お会いする機会が減ってしまいましたが、オンラインを活用しながら、つながりを広げていけたらと思います。

以上、卒業以来を振り返り、近況を報告させていただきました。また皆様とお会いできる日を楽しみにしております。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

# 新幹事紹介



第70期代表幹事  
橋本 克

この度同窓会第70期代表幹事を務めさせていただきますことになりました、橋本克と申します。

大阪大学経済学部で過ごした4年間は大変楽しく有意義な学生生活となりました。中でも経済学部の友人の存在というのは私の中で特に価値あるものです。様々なアルバイト、インターンや留学に参加する人など、同じ学部なのに全く違う学生生活を送っており、関わる中で大きな刺激を受けてきました。尊敬できる友人と出会え、充実した学生生活を送れたことに感謝の気持ちでいっぱいです。卒業後もこの大学生活で作上げた関係を大切に、人生単位での関わりができればと存じます。

一方で、同窓会の先輩方にはOBOG交流会や就職活動において、社会人の先輩としての貴重なアドバイスをいただき大変お世話になりました。次は自身が後輩にとってそのような存在になれるよう社会人として精進していきたいと思っております。

代表幹事という重責を担わせていただくのは身の引き締まる思いです。自身が感じてきた先輩方や同期とのつながりの大切さを後輩にも少しでも感じてもらえるよう、微力ながら自らの務めを果たしてまいります。また、OBOGどうしのつながりも大学生時代のつながりから更に深められるように尽力していく所存です。皆様には引き続きお世話になることと思っておりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 2021年度経済学部卒業生就職・進学先 (大学院卒を含む)

(順不同)

就職先	人数	(株) クニエ	2	楽天グループ(株)	3	西日本旅客鉄道(株)	1	年金積立金管理運用独立行政法人	1
Chinastone Industrial Service Group	1	ケンキー(株)	1	(株)関西みらい銀行	1	税理士法人TOTAL	1	農林中央金庫	3
DiDiフードジャパン(株)	1	(株)ザイマックス関西	1	関西電力(株)	3	総務省	1	博報堂DYメディアパートナーズ	1
DXCテクノロジー・ジャパン(株)	2	(株)ジェーシービー	1	岩谷産業(株)	1	損害保険ジャパン(株)	1	富士ソフト(株)	4
EY新日本有限責任監査法人	1	シミツク(株)	1	京セラコミュニケーションシステム(株)	1	(株)村田製作所	2	富士フイルム(株)	1
FVジャパン(株)	1	シンプレクス・ホールディングス(株)	1	京都税理士法人	1	(株)大丸松坂屋百貨店	1	富士フイルムホールディングス(株)	1
(株)HRビジョン	1	スズキ(株)	1	京東	1	大阪家庭裁判所	1	富士通(株)	1
IBM Japan Holdings合同会社	2	ストリンク(株)	1	(株)湖池屋	1	大阪瓦斯(株)	2	(株)福岡銀行	1
IBMジャパンテクノロジーサービス(株)	1	ロボット・マテックコンサルティング合同会社	1	公益社団法人関西経済連合会	1	大阪市	2	(株)放送技術社	1
KDDI(株)	1	ロボット・マテックシステムズ合同会社	1	厚生労働省	1	大阪信用保証協会	1	(株)豊田自動織機	1
(株)KPMG FAS	1	テンフィールズファクトリー(株)	1	広島安衛理歯科技術有限責任会社	1	(株)大林組	2	防衛省	1
KPMG税理士法人	1	トヨタ自動車(株)	2	(株)鴻池組	1	大和証券(株)	2	北陸農政局	1
KPMG中国	1	トヨタ自動車(株)	2	合同会社ユース・エス・ジェイ	1	(株)池田泉州銀行	1	無印良品上海本部	1
LINE Fukuoka(株)	1	ニプロ(株)	2	国土地理院	1	長野県	1	名古屋鉄道(株)	1
NTN(株)	1	パーソルキャリア(株)	1	三井化学(株)	1	天津電装電子有限公司	1	明治安田生命保険相互会社	2
(株)NTTデータ	1	パーソルプロセ&テクノロジー(株)	1	三井住友カード(株)	1	(株)電通テック	1	野村不動産(株)	1
(株)NTTドコモ	2	パシフィックコンサルタンツ(株)	1	三井住友海上火災保険(株)	1	(株)島津製作所	1	野村證券(株)	2
P&Gジャパン合同会社	1	パナソニック(株)	1	(株)三井住友銀行	5	東京海上日動火災保険(株)	3	有限責任あずさ監査法人	4
PwC Mainland China (Shanghai Office)	1	(株)バルセロナ	1	三井住友信託銀行(株)	1	東日本高速道路(株)	1	有限責任監査法人トーマツ	1
PwC 有限責任監査法人	1	ピアース(株)	1	三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	1	東日本旅客鉄道(株)	2	(株)洲上ファイナンス	1
PwCコンサルティング合同会社	5	(株)ピーワークス	1	(株)三菱UFJ銀行	4	特許庁	1	传音控股	1
Schuan Energy Investment, Jinding Industry Finance Holding Group	1	關ヶイカレント・コンサルティング	3	三菱UFJ信託銀行(株)	1	独立行政法人住宅金融支援機構	1	華勤技术有限公司	1
SMB C日興証券(株)	2	ホワイトエッセンス(株)	1	三菱商事(株)	1	凸版印刷(株)	1	合計	221
TIS(株)	1	(株)マキタ	1	三菱総研DCS(株)	1	(株)日刊現代	1	進学先	人数
TOWA(株)	1	備みずほフィナンシャルグループ	3	(株)産業経済新聞社	1	日東電工(株)	1	大阪大学大学院	16
アイシン(株)	1	みずほリサーチ&テクノロジー(株)	1	(株)滋賀銀行	1	日東紡績(株)	1	京都大学	1
アクセンチュア(株)	1	(株)みずほ銀行	1	滋賀銀行	2	日本アイ・ビー・エム(株)	1	慶応義塾大学大学院	1
アコム(株)	1	みずほ証券(株)	1	社会保険診療報酬支払基金	1	日本タタ・コンサルタンツサービス(株)	2	合計	18
アビームコンサルティング(株)	1	(株)メンバーズ	1	住友化学(株)	1	日本ヒューレット・パッカド合同会社	1		
アビームシステムズ(株)	1	(株)ユニラポ	1	住友生命保険相互会社	1	日本銀行	2		
(株)アムタス	1	レイス(株)	1	住友精化(株)	1	日本証券業協会	1		
イオンクレジットサービス(株)	1	旭化成(株)	1	住友電気工業(株)	2	日本生命保険相互会社	4		
エーザイ(株)	1	(株)安藤・間	1	(株)商工組合中央金庫	2	日本電気通信システム(株)	1		
(株)オービス総研	1	伊藤忠商事(株)	1	(株)商船三井	1	(株)日本統計センター	1		
(株)オービスック	1	(株)奥村組	1	象印マホービン(株)	1	日本郵船健康保険組合	1		
オリックス(株)	1	学校法人同志社	1	情報技術開発(株)	1	(株)日立製作所	1		
(株)キーエンス	1	学校法人八代学院	1	西日本建設業保証(株)	1	任天堂(株)	1		

2022年2月末現在、大学で集計されたデータをもとに作成したものです

## 事務局からのお知らせ

### ■「大阪大学 経済学・経営学のトピラ」にご参加ください

コロナ禍で懇親会が開催できない状況が続くオンライン開催が増えていますが、今年2月からは会場参加とオンラインのハイブリッド開催にも取り組んでいます。ぜひご参加ください。

### ■zoom会議開催のお手伝いをします

なかなか集まることができない状況が続いています。期会、ゼミ会などをオンラインで開催したい場合は同窓会事務局にご連絡ください。同窓会のアカウントで設定し、開催のお手伝いをします。

### ■次回の総会は、2023年7月1日(土)です

昨年7月、第24回総会は初のオンライン開催となりました

したが、多数の同窓生の皆様にご参加いただきありがとうございました。次回総会は2023年7月1日(土)です。同窓生の皆さまにはご予約おきくださいますようお願い申し上げます。

### 同窓会懇親ゴルフを開催します。

2022年10月8日(土)

関西クラシックゴルフ倶楽部(兵庫県三木市吉川町)

参加費 2万円程度(昼食代、懇親会費込み)

申込先 同窓会事務局(火・木・金 13:00~17:00)

TEL: 06-6850-5275 E-Mail: machikane@econ.osaka-u.ac.jp